

## ダイワ・ディスカバリー・ファンド・シリーズ ダイワ / フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド (米ドル建 / 毎月分配型) - 通貨ドラゴン - (ブラジル・リアル・ヘッジコース)

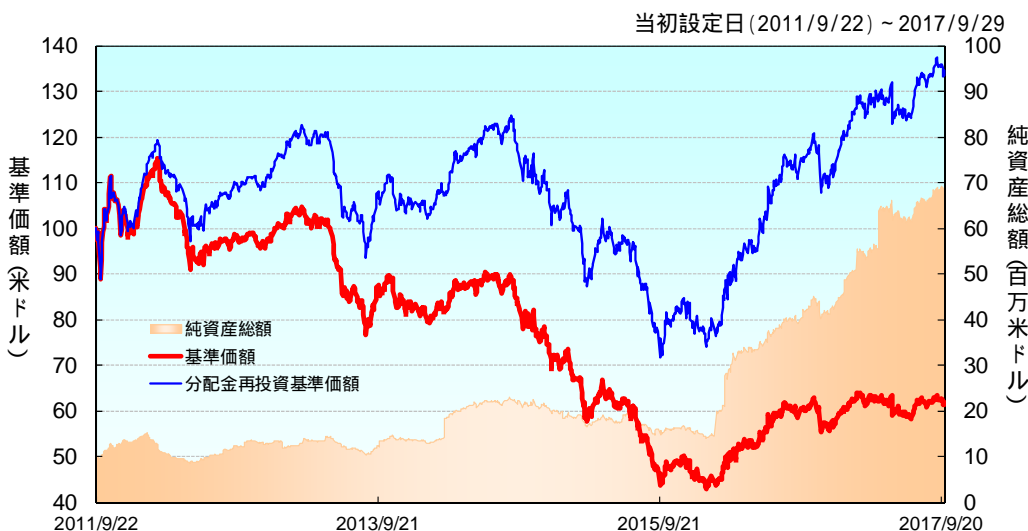
### 最近の運用状況について

2017年10月24日

平素は、『ダイワ・ディスカバリー・ファンド・シリーズ ダイワ / フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド(米ドル建 / 毎月分配型) - 通貨ドラゴン - (ブラジル・リアル・ヘッジコース)』をご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。  
当ファンドの最近の運用状況についてお知らせいたします。

#### 基準価額・純資産の推移

基準日：2017年9月29日



|       |          |
|-------|----------|
| 純資産総額 | 68 百万米ドル |
| 基準価額  | 61.89米ドル |

#### 期間別騰落率

| 期間   | ファンド     |
|------|----------|
| 1カ月間 | + 0.2 %  |
| 3カ月間 | + 8.0 %  |
| 6カ月間 | + 6.3 %  |
| 1年間  | + 17.3 % |
| 3年間  | + 19.3 % |
| 設定来  | + 34.5 % |

※「分配金再投資基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。

※基準価額の計算において、管理報酬等は控除しています。

※「期間別騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間とし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。

※実際のファンドでは、課税条件によって投資者ごとの騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

#### 当資料のお取り扱いにおけるご注意

当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。当ファンドのお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。投資信託は、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。当資料は、信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していませんので、投資者のみなさまの実質的な投資成果を示すものではありません。当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。分配金は、分配方針に基づいて管理会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。販売会社等についてのお問い合わせ 大和投資信託 フリーダイヤル0120-106212(営業日の9:00～17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

## <投資環境> (債券市況)

9月のアジア・ハイ・イールド債券市場は、上昇しました。

北朝鮮情勢の緊張の高まりなど懸念材料もあったものの、米国株高など地域外の堅調さの恩恵を受ける流れとなりました。中国については、輸出の伸びが鈍化傾向となるなど、総じて経済指標に力強さがみられない状況となりましたが、指標の伸びは主要先進国比で相対的に高く、投資家心理の下支えにつながりました。北朝鮮情勢に関しては、国連安保理で新たな制裁が決定されたことから、地政学リスクがアジア経済の重しになってきています。インドについては、経済指標が引き続き堅調であったことにより、経済成長鈍化懸念をやや払拭しました。モディ政権は再来年の総選挙を踏まえて内閣改造を行い、経済的な観点も含めた足固めに力を入れています。インドネシアについては、経済政策パッケージにおいて、事業促進と投資の活性化を念頭に置いた規制の簡素化を進め、インフラ投資・開発などを優先的に進めていくことが打ち出されました。引き続き政治主導での経済活性化に力を割いていく姿勢が示されたことが、ポジティブに受け止められています。

セクター別のパフォーマンスを見てみると、原油価格をはじめ資源価格の上昇が、中国のエネルギーセクターやインドネシアの素材セクターの堅調さにつながりました。一方、インドの通信セクターは、米大手ネット企業がインドでのサービス拡充を発表したことを受けて軟調な推移となりました。

## (短期金利の環境)

昨年以來、ブラジル政府は財政健全化への取り組みといった構造改革を着々と進めています。また、ブラジルでは経済成長が低調な中、インフレ率の低下が続いたほか、政府の構造改革の進展が海外投資家の信認の改善につながり、ブラジル・レアルはおおむね堅調な推移となりました。昨年10月以來、これらを背景にブラジル中央銀行は政策金利を断続的に引き上げていますが、政策金利の低下に歩調を合わせる形で、短期金利も低下基調となりました。

## (為替市況)

9月のブラジル・レアルの対米ドルレートは下落となりました。中央銀行が発表したインフレ報告書においてGDP(国内総生産)成長率が上方修正されたことなどがレアルの下支え要因となったものの、FOMC(米国連邦公開市場委員会)で年内の追加利上げの可能性が示唆されたことなどから、対米ドルでブラジル・レアルは下落しました。

## <運用概況>

当ファンドは、これまで同様、分散を図りながら、流動性とインカムを重視した運用を行っています。当ファンドは、選択的な銘柄選定と共に、短期的に予想されるボラティリティの高い市場の動きに備えたポジションをとっています。

組み入れ比率を国別に見ると、中国、香港、インドが上位を占めております。業種別では、不動産、銀行・証券、公益セクターが上位組み入れとなりました。

## <今後の市場見通しおよび運用方針>

米国を除く世界各国の中央銀行が緩和的な政策を行っていることは、アジア・ハイ・イールド債券市場にとって支援材料になるとみています。また、高い経済成長率を背景とした、個別企業の信用ファンダメンタルズに回復力があることもミクロの側面からの支援材料でもあると考えています。アジア・ハイ・イールド債券市場は、他の地域と比較してデレートの短い資産クラスであるため、米国金利上昇局面においても、金利変動の影響を相対的に受けにくいと考えています。また、他のエマージング債券市場と比較して、欧米投資家の保有比率が低く、グローバルでのリスクイベントに、市場が過剰に反応しにくいといった特徴があります。アジア各国は、構造改革のプロセスにあり、一定の不確実性はありますが、市場全体に対するポジティブな見方は不変です。

今後も、流動性に留意し、銘柄やセクターの分散を図りながら高水準のインカムの獲得をめざします。個別銘柄の選別の重要性は一層高まると考えており、銘柄選択の際には、コベナンツ(債権者に不利益が生じないための債務契約に関わる特約条項)の変更やコーポレートアクション(株式、債券などの有価証券価値に影響を与える企業の財務活動)の可能性、調達コストの動向、コーポレートガバナンス(企業統治)のあり方等に注意を払う必要があると考えています。

上記のコメントの一部は、当ファンドにおける組入ファンドの運用会社であるフィデリティ(FIL・インベストメント・マネジメント(香港)・リミテッド)のコメントを基に大和投資信託が作成したものです。

現時点での投資判断を示したものであり、将来の市況環境の変動等を保証するものではありません。

## <第71期分配金について>

分配金を従来の0.60米ドルから0.50米ドルに引き下げましたのは、投資対象ファンドの最終利回りの低下、取引対象通貨と米ドルの金利差の縮小、および基準価額の水準等を考慮した上で、決定されたものです。

## <分配方針>

- ・管理会社は、原則として、投資対象ファンドの最終利回り、報酬等、および取引対象通貨と米ドルの金利差等を考慮した上で、分配金額を決定します。ただし、分配が行われない場合もあります。
- ・管理会社は配当収益ならびに実現および未実現利益をもとに、継続的な分配を行うことを目指します。

## 分配の推移(1口当たり、税引前)

|     | 第 67 期   | 第 68 期   | 第 69 期   | 第 70 期   | 第 71 期    |
|-----|----------|----------|----------|----------|-----------|
| 分配日 | (17/6/5) | (17/7/3) | (17/8/3) | (17/9/5) | (17/10/3) |
| 分配金 | 0.70 米ドル | 0.60 米ドル | 0.60 米ドル | 0.60 米ドル | 0.50 米ドル  |

## 分配金合計額

設定来: 57.90米ドル

※分配金は、分配方針に基づいて管理会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。

分配金が支払われない場合もあります。

※当ファンドの管理会社はダイワ・アセット・マネジメント・サービスズ・リミテッド(ケイマン)です。

以上

## [収益分配金に関する留意事項]

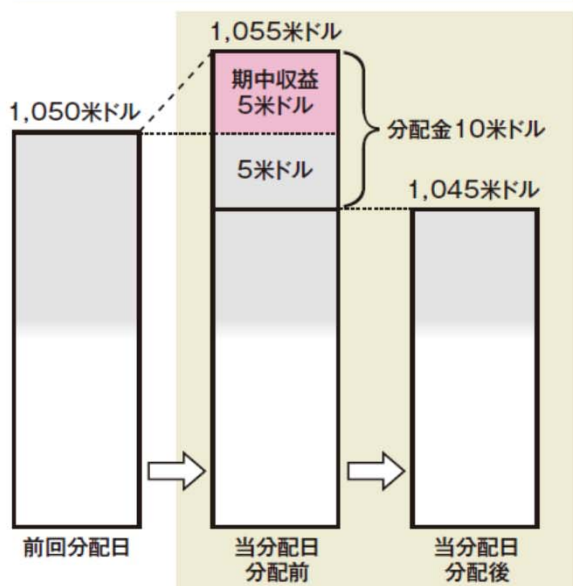
- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。



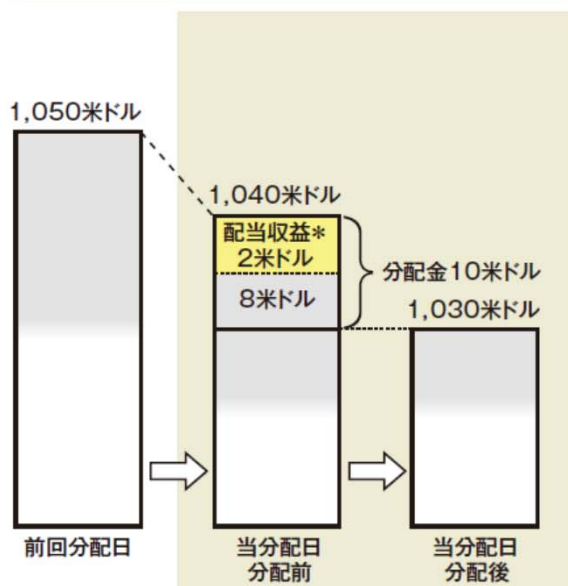
- 分配金は、分配計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があります。その場合、当分配日の基準価額は前回分配日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも分配計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

分配計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合(基準価額が米ドル表示の場合)

(前回分配日から基準価額が上昇した場合)



(前回分配日から基準価額が下落した場合)

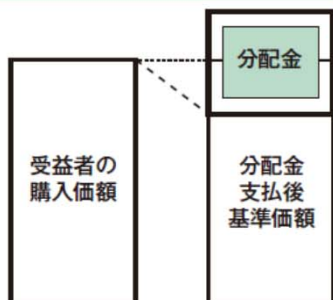


\*「配当収益」には、為替取引によるプレミアムを含みます。

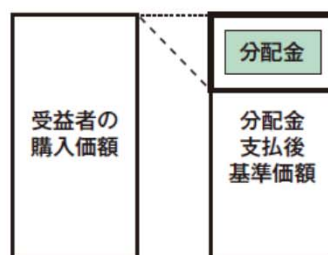
※上図表はイメージ図であり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご注意ください。分配金は、ファンドごとに、その分配方針に基づき支払われます。

- 受益者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には投資元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり率が小さかった場合も同様です。

(分配金の一部が購入価額を下回った場合)



(分配金の全部が購入価額を下回った場合)

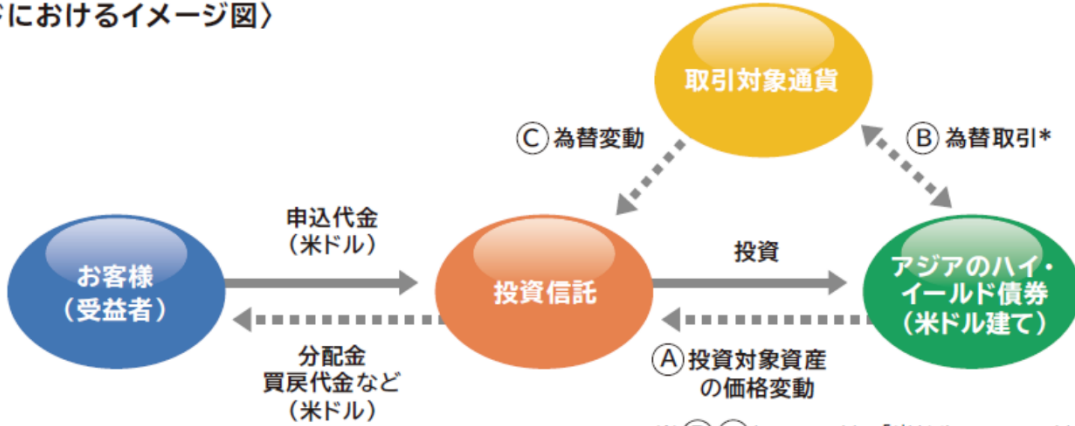


※公募外国株式投資信託は、公募国内株式投資信託の取扱いと異なり、購入価額を下回る部分についても、分配金に対して課税されます。

## 通貨選択型ファンドの収益のイメージ

●通貨選択型の投資信託は、株式や債券などといった投資対象資産に加えて、為替取引の対象となる通貨も選択することができるよう設計された投資信託です。

〈ファンドにおけるイメージ図〉



※(B)(C)については、「米ドル・コース」は該当しません。

\*ブラジル・リアル・ヘッジコースおよび豪ドル・ヘッジコースは、取引対象通貨の対米ドルでの為替リスクが発生することに留意が必要です。

●ファンドにおける収益源としては、以下の3つの要素が挙げられます。

これらの収益源に相応してリスクが内在していることに注意が必要です。

| 収益の源泉                  | (A)                                   | (注) (B)   | (C)                            |
|------------------------|---------------------------------------|---|--------------------------------|
|                        | アジアのハイ・イールド債券の<br>利子収入、値上がり/値下がり      | 為替取引による<br>プレミアム/コスト<br>(金利差相当分の収益/費用)                | 為替差益/差損                        |
| 収益を得られる<br>ケース         | ・金利の下落<br><br>債券価格の上昇                 | 取引対象通貨の短期金利 > 米ドルの短期金利<br><br>プレミアム<br>(金利差相当分の収益)の発生 | ・米ドルに対して取引対象通貨高<br><br>為替差益の発生 |
| 損失やコストが<br>発生する<br>ケース | 債券価格の下落<br><br>・金利の上昇<br>・発行体の信用状況の悪化 | 取引対象通貨の短期金利 < 米ドルの短期金利<br><br>コスト<br>(金利差相当分の費用)の発生   | 為替差損の発生<br><br>・米ドルに対して取引対象通貨安 |
|                        |                                       | ※「米ドル・コース」を除きます。                                      | ※「米ドル・コース」を除きます。               |

(注) 為替取引に関する規制が多い新興国通貨の場合、為替取引を行う際にNDF取引を利用する場合があります。

NDF取引を用いて為替取引を行う場合、プレミアム/コストは、金利差から期待される水準と大きく異なる場合があります。

※上図表はイメージ図であり、投資成果を示唆または保証するものではありません。

## ダイワ・ディスカバリー・ファンド・シリーズ ダイワ/フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド (米ドル建/毎月分配型) - 通貨ドラゴン - (ブラジル・リアル・ヘッジコース)

お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

### ファンドの目的・特色

#### ファンドの目的

アジアのハイ・イールド債券への投資による信託財産の着実な成長と安定した収益を目指します。

#### ファンドの特色

##### 1. アジアのハイ・イールド債券に投資します。

◆ビジネスの大半をアジアで営んでいるとフィデリティが判断する企業が発行する債券のうち、BB格相当以下<sup>(1)</sup>の格付を付与されている債券(ハイ・イールド債券)に投資を行います。

( )ムーディーズ(Moody's)によりBa1以下、スタンダード・アンド・プアーズ(S&P)によりBB+以下、フィッチ(Fitch)によりBB+以下。格付を付与されていない債券を含みます。

◆フィデリティ<sup>(2)</sup>が、アジアのハイ・イールド債券に投資を行います。

( )FIL・インベストメント・マネジメント(香港)・リミテッドが、投資対象ファンドの投資運用会社です。

##### 2. 以下の3つのコースがあります。

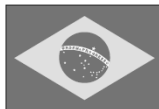
ファンドの基準価額は、すべてのコースについて、米ドル建てで表示されます。

◆ブラジル・リアル・ヘッジコースおよび豪ドル・ヘッジコースについて、為替取引が行われます。

米ドル・コース  
為替取引を行いません。



ブラジル・リアル・ヘッジコース  
米ドル売り/ブラジル・リアル買い



豪ドル・ヘッジコース  
米ドル売り/豪ドル買い



◆「米ドル・コース」を除き、為替取引の結果として、プレミアム(金利差相当分の収益)が期待され、またはコスト(金利差相当分の費用)の発生が予想されます。

プレミアムまたはコスト  
(金利差相当分の収益またはコスト)

≡

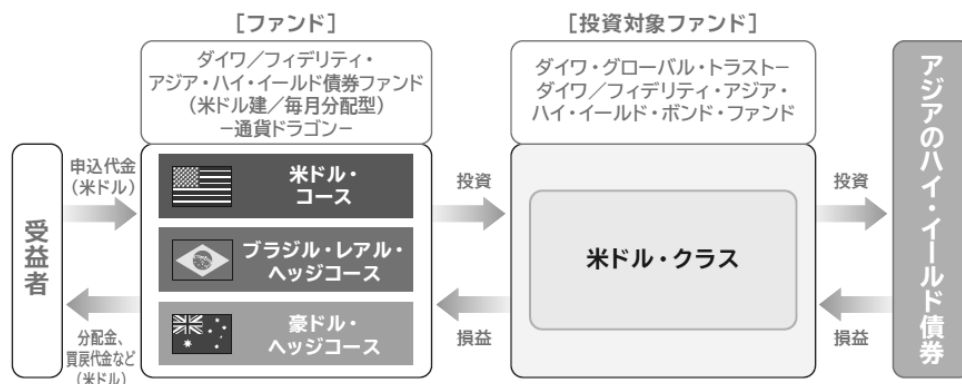
取引対象通貨の短期金利  
(◆ブラジル・リアル ◆豪ドル)

米ドルの  
短期金利

◆「米ドル・コース」を除き、取引対象通貨の対米ドルレートの上昇(米ドル安)/下落(米ドル高)により、為替差益/為替差損が生じることがあります。

##### 3. 毎月3日(休業日の場合、翌営業日)に、分配方針に従い、分配を行います。

##### 4. 投資対象ファンドへの投資を通じて、アジアのハイ・イールド債券に間接的に投資を行います。



※ファンドの受益証券の基準価額は、すべてのコースについて、米ドル建てにより表示されます。

くわしくは「投資信託説明書(交付目論見書)」の「ファンドの目的・特色」をご覧ください。

ダイワ・ディスカバリー・ファンド・シリーズ  
**ダイワノフィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド**  
**(米ドル建ノ毎月分配型) - 通貨ドラゴン -**  
**(ブラジル・リアル・ヘッジコース)**

お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

## 投資リスク

ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割り込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。投資信託は預貯金と異なります。基準価額の変動要因は、以下のとおりです。

「債券の価格変動(価格変動リスク・信用リスク、ハイ・イールド債券への投資リスク)」、「為替変動リスク」、「カンントリー・リスク」、「その他(流動性リスク)」

取引対象通貨の金利が米ドルの金利より低い場合、金利差が、ブラジル・リアル・ヘッジコースまたは豪ドル・ヘッジコースの為替取引によるコストとなり、需給要因等によっては、さらにコストが拡大することもあります。

NDF 取引を用いて為替取引を行う場合、コストは需給や規制等の影響により、金利差から予想される費用の水準と大きく異なることがあります。

新興国には先進国とは異なる新興国市場のリスクなどがあります。

基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

ファンドの基準価額は、米ドル建てで表示されます。したがって、日本円により投資が行われる場合、各コースの基準価額の日貨相当額は、日本円および米ドル間の外国為替レートの変動により影響を受けることがあります。

くわしくは「投資信託説明書(交付目論見書)」の「投資リスク」をご覧ください。

## ファンドの費用

| 投資者が直接的に負担する費用      |  |          |      |           |                        |                  |                        |                |                        |         |                        |
|---------------------|--|----------|------|-----------|------------------------|------------------|------------------------|----------------|------------------------|---------|------------------------|
| 購入時手数料              | 購入は、口数でのみお申込みいただけます。<br>購入時手数料の額は、購入口数に応じて、次に掲げる率を乗じて得た額とします。  |          |      |           |                        |                  |                        |                |                        |         |                        |
|                     | <table border="1"> <thead> <tr> <th>購入時の申込口数</th> <th>手数料率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5,000 口未満</td> <td>購入金額の 3.24% (税抜 3.00%)</td> </tr> <tr> <td>5,000 口以上 5 万口未満</td> <td>購入金額の 1.62% (税抜 1.50%)</td> </tr> <tr> <td>5 万口以上 10 万口未満</td> <td>購入金額の 1.08% (税抜 1.00%)</td> </tr> <tr> <td>10 万口以上</td> <td>購入金額の 0.54% (税抜 0.50%)</td> </tr> </tbody> </table> | 購入時の申込口数 | 手数料率 | 5,000 口未満 | 購入金額の 3.24% (税抜 3.00%) | 5,000 口以上 5 万口未満 | 購入金額の 1.62% (税抜 1.50%) | 5 万口以上 10 万口未満 | 購入金額の 1.08% (税抜 1.00%) | 10 万口以上 | 購入金額の 0.54% (税抜 0.50%) |
| 購入時の申込口数            | 手数料率   |          |      |           |                        |                  |                        |                |                        |         |                        |
| 5,000 口未満           | 購入金額の 3.24% (税抜 3.00%)   |          |      |           |                        |                  |                        |                |                        |         |                        |
| 5,000 口以上 5 万口未満    | 購入金額の 1.62% (税抜 1.50%)   |          |      |           |                        |                  |                        |                |                        |         |                        |
| 5 万口以上 10 万口未満      | 購入金額の 1.08% (税抜 1.00%)   |          |      |           |                        |                  |                        |                |                        |         |                        |
| 10 万口以上             | 購入金額の 0.54% (税抜 0.50%)   |          |      |           |                        |                  |                        |                |                        |         |                        |
|                     | 購入時手数料は、購入時の商品説明または商品情報の提供、投資情報の提供、取引執行等の対価として販売会社に支払われます。詳しくは販売会社にお問い合わせ下さい。  |          |      |           |                        |                  |                        |                |                        |         |                        |
| 換金(買戻し)手数料          | ありません。   |          |      |           |                        |                  |                        |                |                        |         |                        |
| 投資者が信託財産で間接的に負担する費用 |  |          |      |           |                        |                  |                        |                |                        |         |                        |
| 管理報酬等               | ファンドの資産から支払われる総報酬は、純資産総額の年率 1.135%程度 <sup>(注)</sup> および年間 10,000 米ドルです。<br>(注) 管理事務代行報酬に最低報酬金額が設定されているため、各コースの純資産総額の合計額によっては、年率 1.135%程度を上回ることがあります。   |          |      |           |                        |                  |                        |                |                        |         |                        |
| 投資対象ファンドの報酬         | 年率 0.71%程度   |          |      |           |                        |                  |                        |                |                        |         |                        |
| 実質的な管理報酬等           | 年率 1.845%程度 <sup>(注)</sup> および年間 10,000 米ドル<br>(注) 各コースの純資産総額の合計額によっては、年率 1.845%程度を上回ることがあります。   |          |      |           |                        |                  |                        |                |                        |         |                        |
| その他の費用・手数料          | ファンドは、資産保管報酬ならびに弁護士報酬、監査人報酬等の直接の運営のコストおよび費用を負担する場合があります。<br>「その他の費用・手数料」については、ファンドが負担することにより、投資者の皆様が間接的にご負担いただくこととなります。これらの費用については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。   |          |      |           |                        |                  |                        |                |                        |         |                        |

手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

これらの詳細につきましては、請求目論見書の該当箇所をご参照下さい。

販売会社: **大和証券**  
Daiva Securities

商号等 大和証券株式会社  
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第108号

加入協会 日本証券業協会  
 一般社団法人日本投資顧問業協会  
 一般社団法人金融先物取引業協会  
 一般社団法人第二種金融商品取引業協会

設定は…  
**ダイワ・アセット・マネジメント・**  
**サービスズ・リミテッド(ケイマン)**

運用は…  
**ダイワ・アセット・マネジメント(ヨーロッパ)リミテッド**